

(51) Int. Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード (参考)
G06F 13/00	547	G06F 13/00	T 5C025
H04H 1/02		H04H 1/02	Z 5C056
H04N 5/00		H04N 5/00	A 5C063
5/44		5/44	Z 5C064
5/445		5/445	Z

審査請求 未請求 請求項の数 9 O L (全7頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2000-243258 (P 2000-243258)

(22) 出願日 平成12年8月10日 (2000.8.10)

(71) 出願人 000002185

ソニー株式会社

東京都品川区北品川6丁目7番35号

(72) 発明者 上田 理

東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内

Fターム(参考) 5C025 AA30 BA18 BA25 BA27 CA09

CB10 DA05 DA08

5C056 AA05 BA01 CA06 CA11 DA08

DA11 EA01 EA06 EA09

5C063 AA01 AC01 AC10 CA23 DA07

DA13 DB01 EA01

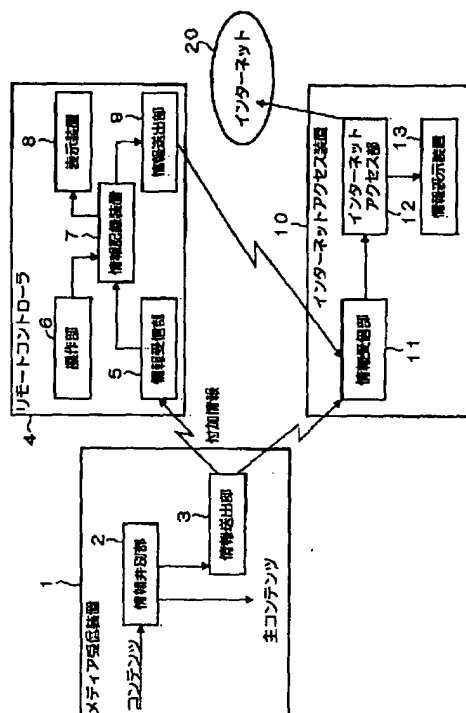
5C064 BA07 BB05 BC23 BD02

(54) 【発明の名称】 インターネット接続システム、制御装置およびインターネットアクセス装置

(57) 【要約】

【課題】 コンテンツ視聴を中断することなく、より簡単な操作、より簡便な構成で、コンテンツに付加される付加情報を利用する。

【解決手段】 メディア受信装置1は、情報弁別装置2により、受信したコンテンツに内包しているインターネットアドレス等の付加情報を抽出する。リモートコントローラ4は、情報受信部5により上記付加情報を受信し、情報記録装置7に記憶する。インターネットアクセス装置10は、付加情報が記憶されたリモートコントローラ4が近傍に有ることを検出すると、情報受信手段11により、情報記録装置7に記憶されている付加情報を読み取り、情報表示装置13に表示する。視聴者が所望するインターネットアドレスを選択すると、インターネットアクセス部11が、選択されたサイトにアクセスする。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 コンテンツを再生するコンテンツ再生装置と、前記コンテンツ再生装置の動作を制御する制御装置と、インターネット上のサイトにアクセスするインターネットアクセス装置とから構成されるインターネット接続システムであって、

前記コンテンツ再生装置は、コンテンツに含まれる付加情報を抽出する抽出手段を具備し、

前記制御装置は、

前記抽出手段により抽出された付加情報を記憶する記憶手段を具備し、

前記インターネットアクセス装置は、

前記記憶手段に記憶されている付加情報に基づいて、インターネット上のサイトにアクセスするインターネットアクセス手段を具備することを特徴とするインターネット接続システム。

【請求項 2】 前記コンテンツ再生装置は、無線通信により前記付加情報を送信する送信手段を具備し、

前記制御装置は、前記送信手段により送信される付加情報を受信する受信手段を具備することを特徴とする請求項 1 記載のインターネット接続システム。

【請求項 3】 前記制御装置は、無線通信により前記付加情報を送信する送信手段を具備し、

前記インターネットアクセス装置は、前記送信手段により送信される付加情報を受信する受信手段を具備することを特徴とする請求項 1 記載のインターネット接続システム。

【請求項 4】 前記記憶手段は、着脱可能な記憶媒体であって、

前記インターネットアクセス手段は、装着された前記記憶媒体に記憶されている付加情報に基づいて、インターネット上のサイトにアクセスすることを特徴とする請求項 1 記載のインターネット接続システム。

【請求項 5】 前記制御装置は、

前記抽出手段により抽出された付加情報を表示する表示手段と、

前記表示手段に表示されている付加情報を前記記憶手段に記憶するか否かを指示する指示手段とを具備し、

前記記憶手段は、前記指示手段により付加情報を記憶する旨の指示があると、前記抽出手段により抽出された付加情報を記憶することを特徴とする請求項 1 記載のインターネット接続システム。

【請求項 6】 コンテンツを再生するコンテンツ再生装置と、インターネット上のサイトにアクセスするインターネットアクセス装置とから構成されるインターネット接続システムであって、

前記コンテンツ再生装置は、コンテンツに含まれる付加情報を抽出する抽出手段を具備し、

前記インターネットアクセス装置は、

前記抽出手段により抽出され付加情報を記憶する記憶手段と、

前記記憶手段に記憶されている付加情報に基づいて、インターネット上のサイトにアクセスするインターネットアクセス手段とを具備することを特徴とするインターネット接続システム。

【請求項 7】 前記コンテンツ再生装置は、無線通信により前記付加情報を送信する送信手段を具備し、

10 前記インターネットアクセス装置は、前記送信手段により送信される付加情報を受信する受信手段を具備することを特徴とする請求項 6 記載のインターネット接続システム。

【請求項 8】 コンテンツを再生するコンテンツ再生装置に対して無線通信により制御信号を送信し、前記コンテンツ再生装置の動作を制御する制御装置であって、前記コンテンツ再生装置から送信される、コンテンツに含まれる付加情報を受信する受信手段と、

前記受信手段により受信された付加情報を記憶する記憶手段と、

前記記憶手段に記憶されている付加情報を、インターネット上のサイトへのアクセス機能を有するインターネットアクセス装置に送信する送信手段とを具備することを特徴とする制御装置。

【請求項 9】 コンテンツに含まれる付加情報を外部装置から受信する受信手段と、

前記受信手段により受信された付加情報に基づいて、インターネット上のサイトにアクセスするインターネットアクセス手段とを具備することを特徴とするインターネットアクセス装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、テレビ放送、ラジオ放送、CDやDVDなどのようなパッケージメディア、またはテープメディアによって提供されるコンテンツに電子的に織り込まれた付加情報に基づいてインターネットのサイトにアクセスするインターネット接続システム、制御装置およびインターネットアクセス装置に関する。

【0002】

【従来の技術】近年、テレビ放送、ラジオ放送、CDやDVDなどのようなパッケージメディア、またはテープメディアによって提供されるコンテンツにインターネットのアドレス（URL）などの付加情報を電子的に織り込み、パーソナルコンピュータ等のインターネットアクセス手段を持つ端末でコンテンツを視聴する際の便宜を図るサービス提供が広く行われ始めている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、一般に、上述したコンテンツを視聴する視聴装置がリビング

ルームなどの家族が集まる場所に置かれるのに対し、インターネットアクセス手段を持つパーソナルコンピュータは、書斎等に置かれる。このため、例えば、リビングルームでテレビを視聴しているときに、有用なインターネットアドレスが送られてきたとしても、筆記具と紙でメモを取るなどした後、書斎等に置かれたパーソナルコンピュータに上記インターネットアドレスを入力して利用することになる。また、一般家庭では、常時、パーソナルコンピュータの電源を投入していることは稀であるで、電源投入、OS起動など、立ち上げてからでないと利用することができない。このように、従来技術では、付加情報が電子的に提供されるにも拘わらず、視聴者の手間が煩雑になり、次第に利用される機会が少なくなるという問題もある。

【0004】上記問題を解決する手段として、家庭内に各機器を結ぶネットワークを張り巡らす技術が提案されている。しかしながら、このような技術に対応する装置の開発や、ネットワーク設定の工事等の煩雑さを考えると、容易に導入することが難しいという問題がある。

【0005】また、テレビ受像機などにインターネットアクセス手段を装着する技術も提案され、一部実現している。しかしながら、このような装置では、ネットワーク設定が煩雑になり、動作が安定して機能拡充も矢継ぎ早に進んでいるパーソナルコンピュータ用のソフトウェアやOS等のソフトウェア利用環境が利用できないなどの問題がある。また、元々、テレビ受像機を用いているので、パーソナルコンピュータに比べると、表示装置の解像度が十分でない。ゆえに、パーソナルコンピュータなどに提供されることを前提に構築されている、インターネット上のコンテンツを低い解像度の表示装置に表示することで、文字などが潰れて見難いなど、表示装置の解像度に起因する問題が生じる。

【0006】さらに、視聴者がリビングルームでくつろぎながらラジオ・テレビ番組等を視聴する時間と、それらコンテンツに付加された付加情報により、それらの内容をさらに詳しく知ろうとする時間とは、必ずしも同時ではない。このため、上述したテレビ受像機などでインターネットのサービスを享受するという手法では、その間、コンテンツ視聴時間を中断せざるを得ないという問題がある。

【0007】そこで本発明は、コンテンツ視聴を中断することなく、より簡単な操作、より簡便な構成で、コンテンツに付加される付加情報に基づいてインターネット上のサイトにアクセスすることができるインターネット接続システム、制御装置およびインターネットアクセス装置を提供することを目的とする。

【0008】

【課題を解決するための手段】上記目的達成のため、請求項1記載の発明によるインターネット接続システムは、コンテンツを再生するコンテンツ再生装置と、前記

コンテンツ再生装置の動作を制御する制御装置と、インターネット上のサイトにアクセスするインターネットアクセス装置とから構成されるコンテンツ付加情報処理システムであって、前記コンテンツ再生装置は、コンテンツに含まれる付加情報を抽出する抽出手段を具備し、前記制御装置は、前記抽出手段により抽出された付加情報を記憶する記憶手段を具備し、前記インターネットアクセス装置は、前記記憶手段に記憶されている付加情報に基づいて、インターネット上のサイトにアクセスするインターネットアクセス手段を具備することを特徴とする。

【0009】また、好ましい態様として、例えば請求項2記載のように、請求項1記載のインターネット接続システムにおいて、前記コンテンツ再生装置は、無線通信により前記付加情報を送信する送信手段を具備し、前記制御装置は、前記送信手段により送信される付加情報を受信する受信手段を具備するようにしてもよい。

【0010】また、好ましい態様として、例えば請求項3記載のように、請求項1記載のインターネット接続システムにおいて、前記制御装置は、無線通信により前記付加情報を送信する送信手段を具備し、前記インターネットアクセス装置は、前記送信手段により送信される付加情報を受信する受信手段を具備するようにしてもよい。

【0011】また、好ましい態様として、例えば請求項4記載のように、請求項1記載のインターネット接続システムにおいて、前記記憶手段は、着脱可能な記憶媒体であって、前記インターネットアクセス手段は、装着された前記記憶媒体に記憶されている付加情報に基づいて、インターネット上のサイトにアクセスするようにしてもよい。

【0012】また、好ましい態様として、例えば請求項5記載のように、請求項1記載のインターネット接続システムにおいて、前記制御装置は、前記抽出手段により抽出された付加情報を表示する表示手段と、前記表示手段に表示されている付加情報を前記記憶手段に記憶するか否かを指示する指示手段とを具備し、前記記憶手段は、前記指示手段により付加情報を記憶する旨の指示があると、前記抽出手段により抽出された付加情報を記憶するようにしてもよい。

【0013】また、上記目的達成のため、請求項6記載の発明によるインターネット接続システムは、コンテンツを再生するコンテンツ再生装置と、インターネット上のサイトへアクセスするインターネットアクセス装置とから構成されるコンテンツ付加情報処理システムであって、前記コンテンツ再生装置は、コンテンツに含まれる付加情報を抽出する抽出手段を具備し、前記インターネットアクセス装置は、前記抽出手段により抽出された付加情報を記憶する記憶手段と、前記記憶手段に記憶されている付加情報に基づいて、インターネット上のサイトに

10

20

30

40

50

アクセスするインターネットアクセス手段とを具備することを特徴とする。

【0014】また、好ましい態様として、例えば請求項7記載のように、請求項6記載のインターネット接続システムにおいて、前記コンテンツ再生装置は、無線通信により前記付加情報を送信する送信手段を具備し、前記インターネットアクセス装置は、前記送信手段により送信される付加情報を受信する受信手段を具備するようにしてもよい。

【0015】また、上記目的達成のため、請求項8記載の発明による制御装置は、コンテンツを再生するコンテンツ再生装置に対して無線通信により制御信号を送信し、前記コンテンツ再生装置の動作を制御する制御装置であって、前記コンテンツ再生装置から送信される、コンテンツに含まれる付加情報を受信する受信手段と、前記受信手段により受信された付加情報を記憶する記憶手段と、前記記憶手段に記憶されている付加情報を、インターネット上のサイトへのアクセス機能を有するインターネットアクセス装置に送信する送信手段とを具備することを特徴とする。

【0016】また、上記目的達成のため、請求項9記載の発明によるインターネットアクセス装置は、コンテンツに含まれる付加情報を外部装置から受信する受信手段と、前記受信手段により受信された付加情報に基づいて、インターネット上のサイトにアクセスするインターネットアクセス手段とを具備することを特徴とする。

【0017】この発明では、コンテンツに含まれる付加情報は、コンテンツ再生装置の抽出手段により抽出され、制御装置の記憶手段に記憶される。その後、インターネットアクセス装置では、インターネットアクセス手段により、前記記憶手段に記憶されている付加情報に基づいて、インターネット上のサイトにアクセスする。したがって、コンテンツ視聴を中断することなく、より簡単な操作、より簡便な構成で、コンテンツに付加される付加情報に基づいてインターネット上のサイトにアクセスすることが可能となる。

【0018】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態を、図面を参照して説明する。

A-1. 実施形態の構成

図1は、本発明の実施形態のインターネット接続システムの構成を示すブロック図である。メディア受信装置1は、家庭内に設置されるテレビ受像機、ラジオ受信機、ビデオ・CD・DVD再生装置などからなる。該メディア受信装置1は、情報弁別部2および情報送出部3を備えている。情報弁別部2は、コンテンツに内包されているインターネットアドレス等の付加情報を抽出し、該付加情報を情報送出手段3に供給し、コンテンツ自体（以下、主コンテンツ）を、コンテンツを再生する図示しないコンテンツ再生部に供給する。情報送出手段3は、上

記付加情報を、メディア受信装置1の外部の装置であるリモートコントローラ4へ有線または無線により送信する。本実施形態では、無線を用いており、無線媒体としては、赤外線や電磁波、超音波などがある。

【0019】リモートコントローラ4は、情報受信部5、操作部6、情報記録装置7、表示装置8および情報送出部9を備えている。情報受信部5は、上記メディア受信装置1の情報送出手段3から送出された付加情報を受信し、情報記録装置7へ供給する。情報記憶装置7は、上記情報受信部5からの付加情報を記憶する。このとき、インターネットアドレス等の付加情報の他に、記録された日時やソースなどの付帯情報を記録するのが望ましい。

【0020】ここで、図2は、リモートコントローラ4の外観を示す模式図である。操作部6は、図2に示すように、リモートコントローラ自体、あるいはメディア受信装置1などの動作を制御するための各種ボタンからなる。特に、本実施形態に関係するものとしては、受信した付加情報を情報記録装置7に保管するためのアドレス記録ボタン6aや情報記録装置7に記録した付加情報を消去するための消去ボタン6b、情報記録装置7の記録内容を確認するための確認ボタン6cなどがある。なお、情報記録装置7に十分な容量が確保できる場合には、視聴者によるアドレス記録ボタン操作を省略し、受信した付加情報を全て記録するようにしてもよい。

【0021】表示装置8は、図2に示すように、液晶表示器などからなり、情報記録装置7に記憶されている付加情報を表示するものである。また、情報送出手段は、後述するインターネットアクセス装置10からの送信要求に応じて、情報記録装置7に記憶されている付加情報を、有線または無線によりインターネットアクセス装置10へ送信するようになっている。本実施形態では、無線を用いており、無線媒体としては、赤外線や電磁波、超音波などがある。

【0022】インターネットアクセス装置10は、例えば、パーソナルコンピュータなど、インターネット上のサイトへのアクセス手段を有する装置である。インターネットアクセス装置10は、情報受信部11、インターネットアクセス部12および情報表示装置13を備えている。情報受信部11は、近傍に付加情報を蓄積したリモートコントローラ4が有ることを検出すると、リモートコントローラ4に対して送信要求を出し、該送信要求に応じて上記リモートコントローラ4の情報送出手段9から送信された付加情報を受信し、インターネットアクセス部12へ供給するものである。

【0023】インターネットアクセス部12は、Webブラウザ等からなり、上記情報受信部11からの付加情報に従って、インターネット20上のサイトにアクセスする。情報表示装置13は、情報受信部11により受信され、インターネットアクセス部12に供給された付加

情報や、インターネットアクセス部 12 によりアクセスされたインターネット上のサイトの Web ページなどを表示するものである。

【0024】A-2. 実施形態の動作

次に、上述した実施形態の動作について説明する。

<視聴者がコンテンツを視聴しているとき>メディア受信装置 1 では、情報弁別装置 2 により、受信したコンテンツに内包しているインターネットアドレス等の付加情報を抽出し、付加情報を情報送出手段 3 によりリモートコントローラ 4 に送出する。

【0025】リモートコントローラ 4 では、情報受信部 5 により上記付加情報を受信し、情報記録装置 7 に一時保持する。このとき、リモートコントローラ 4 の表示装置 8 には、図 2 に示すように、受信した付加情報が表示される。ここで、視聴者が、表示装置 8 に表示された付加情報を確認し、図 2 に示すアドレス記録ボタン 6a を押下すると、受信した付加情報が、情報記憶装置 7 に記録される。また、消去ボタン 6b が押下された場合には、情報記憶装置 7 に記録されることなく、消去される。さらに、記録内容確認ボタン 6c を押下することにより、情報記憶装置 7 に記録されている付加情報を表示装置 8 に表示させて確認することが可能である。

【0026】<インターネットアクセス>視聴者が得られた付加情報を元に、インターネット上のサイトにアクセスしようとするときは、付加情報が蓄積されたリモートコントローラ 4 をインターネットアクセス装置 10 と通信可能な所に持っていく。

【0027】インターネットアクセス装置 10 では、近傍に情報を蓄積したリモートコントローラ 4 が有ることを検出すると、情報受信手段 11 により、情報記録装置 7 に記憶されている付加情報を読み取り、Web ブラウザ等のインターネットアクセス部 11 に供給する。

【0028】付加情報は、図 3 に示すように、インターネットアクセス装置 10 の情報表示装置 13 で表示される。視聴者が所望するインターネットアドレスを選択（「GO」ボタンをクリック）すると、インターネットアクセス部 11 が、選択されたサイトにアクセスし、情報表示装置 13 に Web ページが表示される。

【0029】なお、上述した実施形態において、メディア受信装置 1 から送出された付加情報をインターネットアクセス装置 10 へ直接送信し、インターネットアクセス装置 10 の情報受信部 11 で受信するようにしてもよい。この場合、インターネットアクセス装置 10 をメディア受信装置 1 の発信する情報を受信できる場所に持っていくか、設置しておく必要がある。また、この場合、インターネットアクセス装置 10 には、メディア受信装置 1 から送られた付加情報を一時記録する手段を用意しておく必要がある。

【0030】また、上述した実施形態において、メディア受信装置 1 としては、家庭内に設置されるテレビ受像

機、ラジオ受信機、ビデオ・CD・DVD 再生装置など以外にも、繁華街に設置された大型映像受像装置、地域内放送受信装置、電車内に設置された液晶ディスプレイ装置であってもよい。この場合、このような既存のメディア受信装置に情報送出手段を付加し、携帯電話機、携帯型情報端末等で、インターネットアドレス等の付加情報を受け取り、記録するようにしてもよい。これにより、このような公共の場所におけるメディアを通じた広告等を、より効果的にすることが期待できる。

10 【0031】また、上述した実施形態において、情報記録装置 7 を着脱可能な半導体メモリユニットや磁気記録装置などとし、その装置をインターネットアクセス装置のインターネットアクセス部に直接装着し、インターネット上のサイトへのアクセスを実現するようにしてもよい。

【0032】また、上述した実施形態において、リモートコントローラ 4 は、メディア受信装置 1 の遠隔操作装置の他に、携帯電話機、携帯型情報端末等で代替するようにしてもよい。

20 【0033】上述した実施形態によれば、リビングルームでテレビを視聴しているときに有用なインターネットアドレスが送られてきているのが分かった場合、これを電子的な極めて単純な操作で利用することが可能となるので、コンテンツにインターネットアドレス情報などの付加情報を織り込み、視聴する際の便宜を図るという技術を、より一層普及させることができる。また、家庭内に各機器を接続するネットワークを張り巡らすことが不要であり、より簡便な構成で実現することができる。

30 【0034】また、ネットワーク設定の煩雑さ、パーソナルコンピュータ用のソフトウェアおよび OS 等のソフトウェア利用環境が利用できないなどに起因する問題、表示装置の解像度が十分でないことに起因する問題等を解消することができ、視聴者へ広く受け入れられる。

【0035】さらに、コンテンツに付加された付加情報を情報記録装置 7 に保持しておき、後からインターネットアクセス装置 10 により付加情報を用いてインターネット 20 上のサイトへのアクセスを行うようにしたので、コンテンツの視聴を中断させることがない。

【0036】

40 【発明の効果】請求項 1 記載の発明によれば、コンテンツ再生装置の抽出手段により、コンテンツに含まれる付加情報を抽出し、制御装置の記憶手段に該付加情報を記憶しておき、インターネットアクセス装置において、前記記憶手段に記憶されている付加情報に基づいて、インターネットアクセス手段により、インターネット上のサイトにアクセスするようにしたので、コンテンツ視聴を中断することなく、より簡単な操作、より簡便な構成で、コンテンツに付加される付加情報に基づいてインターネット上のサイトにアクセスすることができるという利点が得られる。

【0037】また、請求項2記載の発明によれば、前記コンテンツ再生装置では、送信手段により無線通信で付加情報を送信し、前記制御装置では、前記送信手段により送信される付加情報を受信手段により受信するようにしたので、各機器を接続するネットワークを張り巡らすことが不要となり、コンテンツ視聴を中断することなく、より簡単な操作、より簡便な構成で、コンテンツに付加される付加情報に基づいてインターネット上のサイトにアクセスすることができるという利点が得られる。

【0038】また、請求項3記載の発明によれば、前記制御装置では、送信手段により無線通信で前記付加情報を送信し、前記インターネットアクセス装置では、前記送信手段により送信される付加情報を受信手段により受信するようにしたので、各機器を接続するネットワークを張り巡らすことが不要となり、コンテンツ視聴を中断することなく、より簡単な操作、より簡便な構成で、コンテンツに付加される付加情報に基づいてインターネット上のサイトにアクセスすることができるという利点が得られる。

【0039】また、請求項4記載の発明によれば、前記記憶手段を着脱可能な記憶媒体とし、付加情報が記憶された記憶媒体を前記インターネットアクセス手段に装着し、該記憶媒体に記憶されている付加情報に基づいて、インターネット上のサイトにアクセスするようにしたので、コンテンツ視聴を中断することなく、より簡単な操作、より簡便な構成で、コンテンツに付加される付加情報に基づいてインターネット上のサイトにアクセスすることができるという利点が得られる。

【0040】また、請求項5記載の発明によれば、前記抽出手段により抽出された付加情報を制御装置の表示手段に表示し、指示手段により付加情報を記憶する旨の指示があると、前記記憶手段に付加情報を記憶するようにしたので、コンテンツ視聴を中断することなく、より簡単な操作、より簡便な構成で、コンテンツに付加される付加情報に基づいてインターネット上のサイトにアクセスすることができるという利点が得られる。

【0041】また、請求項6記載の発明によれば、コンテンツ再生装置の抽出手段により、コンテンツに含まれる付加情報を抽出し、インターネットアクセス装置の記憶手段に該付加情報を記憶し、前記記憶手段に記憶されている付加情報に基づいて、インターネットアクセス手段により、インターネット上のサイトにアクセスするようにしたので、コンテンツ視聴を中断することなく、より簡単な操作、より簡便な構成で、コンテンツに付加される付加情報に基づいてインターネット上のサイトにアクセスすることができるという利点が得られる。

【0042】また、請求項7記載の発明によれば、前記コンテンツ再生装置では、送信手段により無線通信で付加情報を送信し、前記インターネットアクセス装置では、前記送信手段により送信される付加情報を受信手段により受信するようにしたので、コンテンツ視聴を中断することなく、より簡単な操作、より簡便な構成で、コンテンツに付加される付加情報に基づいてインターネット上のサイトにアクセスすることができるという利点が得られる。

10 【0043】また、請求項8記載の発明によれば、コンテンツ再生装置から送信される、コンテンツに含まれる付加情報を受信手段により受信して記憶手段に記憶し、記憶されている付加情報を、送信手段により、インターネット上のサイトへのアクセス機能を有するインターネットアクセス装置に送信するようにしたので、コンテンツ視聴を中断することなく、より簡単な操作、より簡便な構成で、コンテンツに付加される付加情報に基づいてインターネット上のサイトにアクセスすることができるという利点が得られる。

20 【0044】また、請求項9記載の発明によれば、コンテンツに含まれる付加情報を受信手段により外部装置から受信し、インターネットアクセス手段により、前記受信手段により受信された付加情報に基づいて、インターネット上のサイトにアクセスするようにしたので、コンテンツ視聴を中断することなく、より簡単な操作、より簡便な構成で、コンテンツに付加される付加情報に基づいてインターネット上のサイトにアクセスすることができるという利点が得られる。

【図面の簡単な説明】

30 【図1】本発明の実施形態のシステム構成を示すブロック図である。

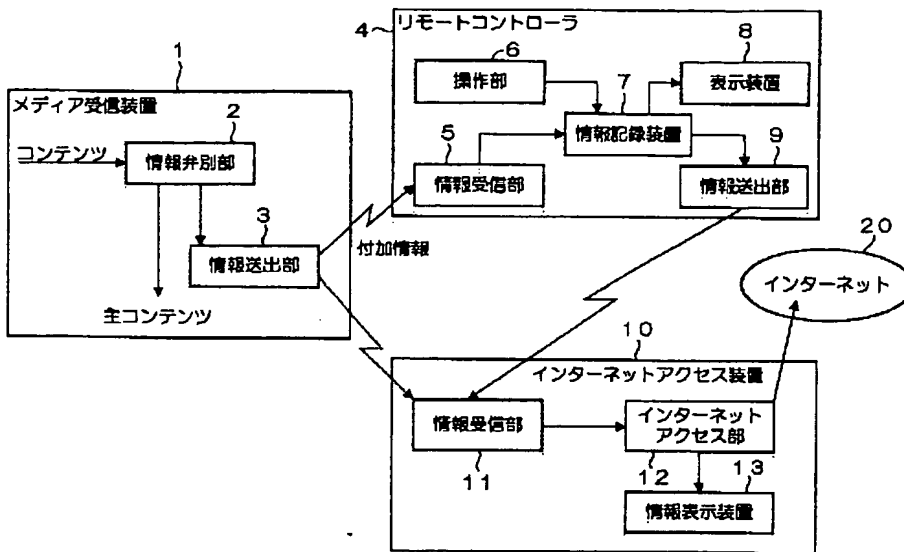
【図2】リモートコントローラの外観を示す模式図である。

【図3】インターネットアクセス装置における表示例を示す模式図である。

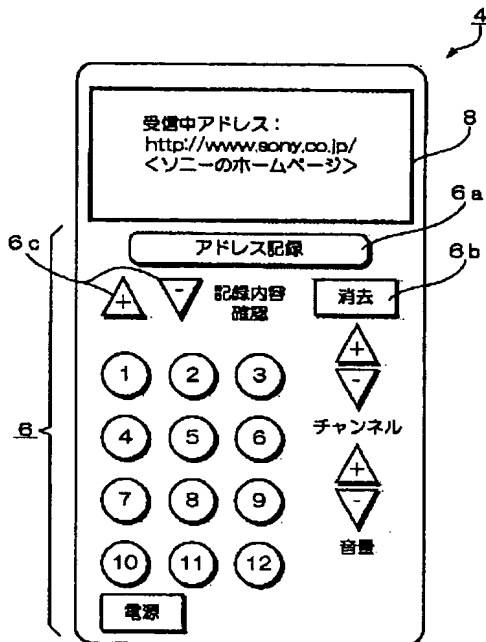
【符号の説明】

1……メディア受信装置（コンテンツ再生装置）、2……情報弁別部（抽出手段）、3……情報送出部（送信手段）、4……リモートコントローラ（制御装置）、5……情報受信部（受信手段）、6……操作部（指示手段）、7……情報記憶装置（記憶手段）、8……表示装置（表示手段）、9……情報送出部（送信手段）、10……インターネットアクセス装置、11……情報受信部（受信手段）、12……インターネットアクセス部（インターネットアクセス手段）、13……情報表示装置

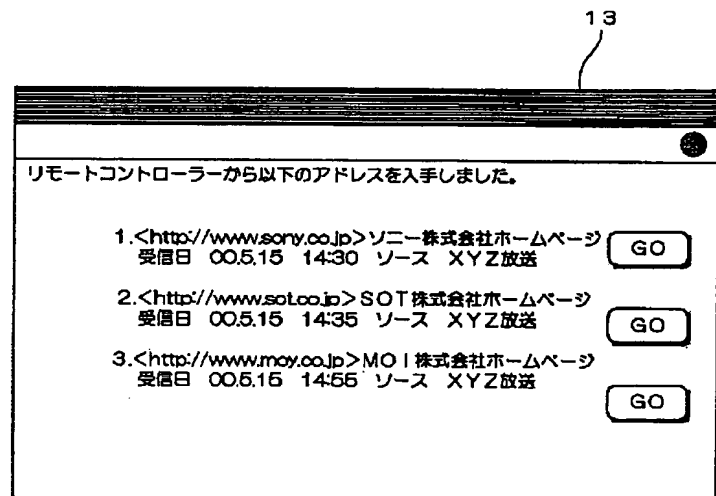
【図 1】



【図 2】



【図 3】



フロントページの続き

(51) Int. Cl. 7

識別記号

F I

テーマコード (参考)

7/08

7/173

630

7/081

7/08

Z

7/173

630